

【プレスリリース】

2026 年 10 月 16 日

**（社福）さぽうと 21、「2026 年度 坪井基金 支援生報告会」を開催
外国にルーツを持つ支援生 15 名が、自らの研究と未来への思いを発表**

社会福祉法人さぽうと 21 は、このたび、「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム（通称：坪井基金）」の支援生による報告会を開催します。

本年度、坪井基金の支援を受ける大学生・大学院生 15 名が、それぞれの専門分野で取り組む研究について発表します。**報告会のタイトルは「外国ルーツが解き明かす私たちの暮らし」**。理系分野を専攻する学生が多い今回の報告会では、衣食住を科学の視点から読み解き、身近な暮らしに新たな発見をもたらす研究を紹介します。

報告会概要は以下の通りです。

「2026 年度坪井一郎・仁子 学生支援プログラム支援生報告会」概要	
日時	2026 年 11 月 15 日（日）13:20-16:30（受付開始は 12:50 より）
場所	青山学院大学 14 号館（総研ビル）12 階大会議室
参加費	無料
発表内容 （予定）	報告会タイトル：「外国ルーツが解き明かす私たちの暮らし」 衣食住につき 3 グループに分かれて発表いたします。 各グループの発表タイトルは下記となります。 衣グループ：「持続可能な衣をめぐる人間工学の挑戦」 食グループ：「食の総合科学という挑戦」 住グループ：「暮らしの中の多様性と安定性という挑戦」 ※発表後、質疑応答
お申込み	2026 年 11 月 10 日（火）までに Google フォームズを通じてお申込みください。 <Google フォームズ URL> https://forms.gle/o5C5kspVtExqRCoG6  <Google フォームズ QR>

■ 外国にルーツを持つ学生の「学び」を支える坪井基金

給付型の奨学金である坪井基金は、東洋熱工業株式会社の創業者である坪井一郎・仁子ご夫妻から遺贈いただいた同社の株式の配当金を原資として運営されています。

支援の対象となるのは、外国にルーツを持ち、経済的な理由から学業の継続が困難な大学 3 年次以上および大学院生（主に修士課程）の学生で、理系分野を専攻する人を中心としています。留学生を対象とした奨学金制度への応募が難しい、難民や日本で育った外国にルーツを持つ学生を対象に、**将来、日本や世界各地で活躍することが期待される学生の学びを支援**しています。

設立以来、100 名を超える外国にルーツを持つ学生が本プログラムの支援を受け、卒業後はさまざまな分野の企業や研究・教育機関などで活躍しています。2025 年には 20 周年を迎え、多くの支援生がそれぞれの進路へと羽ばたいてきました。

同報告会では、支援生がそれぞれの研究成果を発表するとともに、これから社会とどのように関わっていききたいのかを、自らの言葉で語ります。ぜひ会場で、支援生一人ひとりの生の声をお聞きください。

写真：昨年度の支援生報告会の模様



坪井基金を支える東洋熱工業株式会社 谷口昌伸 代表取締役社長



「なるほど！」と、研究報告に熱心に聞き入る支援者たち



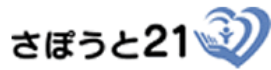
キーポイントマッチングに基づく3次元物体認識について語る
ベトナムルーツの支援生



研究テーマのケミカル・リサイクルについて説明する
ペルールーツの支援生（手前）

【メディアの方へお願い（取材にあたって）】

発表者は外国にルーツを持つ学生です。取材・報道にあたっては、実名や出自の公表の可否を本人の意思を最優先にご配慮ください。会場での撮影は事前に事務局までご相談ください。



社会福祉法人さぽうと21

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6 階

Tel: 03-5449-1331 Fax: 03-5449-1332

Email: info@support21.or.jp Web: www.support21.or.jp

■ 社会福祉法人さぽうと 21 について

社会福祉法人さぽうと 21（所在地：東京都品川区、理事長：蘭〈あらざ〉信三）は、日本に定住する難民、中国帰国者、日系定住者及びその子弟など、外国ルーツの人々の自立を支援する団体です。難民の日本への定住支援を目的として 1979 年に設立された「インドシナ難民を助ける会」（現・AAR Japan [認定 NPO 法人難民を助ける会]）の国内事業を引き継ぎ、1992 年に社会福祉法人として設立されました。

【本リリースに関するお問い合わせ】

社会福祉法人さぽうと 21

URL : <https://support21.or.jp/>

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6 階

TEL : 03-5449-1331

広報担当：亀田 email : m.kameda@support21.or.jp